

セッション 6. ビデオプロモーションの始め方

6-1. 短時間で効率よくビデオを作る方法

「CBカレッジ」です。

パーツを組み合わせて、あなたのビデオスクリプトはできましたか？

最後まで書き終わったら、話し言葉に近くなるように、全体を通して編集をしてみてください。

そして、誤字・脱字がないことをチェックしたら……

いよいよ、ビデオ制作に取り掛かります。

と言っても、操作が難しい動画制作ソフトは必ずしも使う必要はありません。

ちょうど今あなたが見ているこの教材の動画作成に使ったのは……

Mac の Keynote です。

Keynote はプレゼンテーション用のソフトです。

PowerPoint と同じようなソフトウェアだと言うと、何となくイメージが掴めるという方も多いのではないのでしょうか？

スライドを作成して、音声を録音して、動画ファイルとして書き出すまで、Keynote だけで作業をすることができます。

操作方法は決して難しくありませんので、基本的な使い方さえ覚えれば……

例え「パソコンが苦手」という人でも、思い通りのビデオを作ることができます。

Keynote だけでビデオを完成させてもいいですし……

動画編集ソフトを使える方であれば、Keynote を使って作ったビデオとカメラで撮影した映像を組み合わせて編集しても面白いです。

Windows ユーザーの方は、PowerPoint でもほぼ同じような作業ができます。

プレゼンテーション用のソフトを利用してビデオを作る方法を知っておくと、最短でビ

デオプロモーションを開始できます。
作業手順は次の3ステップです。

ステップ1. スライドの作成

Keynote や PowerPoint を使って、スライドを作成していきます。
デザインが決まったら、スライドを複製しながら、ビデオスクリプトの文章をコピーするだけです。

デザインは、基本的にはシンプルで見やすい画面構成を考えるべきです。

その上で、目立たせる場所にアクセントとして色を変えたり、文字の大きさに変化をつけるなど装飾をしていきましょう。

また、アニメーションの機能を使って動きをつけると、ビデオとしての見栄えが一気に良くなります。

それぞれのソフトの使い方に関しては、ここでは詳しく解説はしませんが……
もしまだ使ったことがないという場合は、インターネットで検索したり、書籍を参考に
して、使い方をマスターしましょう。

ステップ2. 録音

スライドが完成したら、ビデオスクリプトを読み上げた音声を録音します。
Keynote、PowerPoint とともに、スライドショーを再生しながら、マイクで音声を録音する
機能があります。

ビデオスクリプトを読み上げながら、スライドを進めていってください。
録音に関して、完璧を目指す必要はありません。

もちろん明らかな読み間違いなどは録音し直さないといけませんが、細かいミスまで直
さなくても大丈夫です。

ビデオを見る人に内容が伝わるかどうかを基準にして、判断をしましょう。

ステップ3. 動画ファイルに書き出す

録音が完了したら、動画ファイルに書き出します。

ここで注意して欲しいのは、書き出した動画ファイルは必ず最初から最後まで再生して

みてチェックするということです。

自分ではうまくできているつもりでも、思いもよらないミスをしていることがあります。最終チェックを忘れないようにしてください。

以上が、プレゼンテーション用のソフトを使ってビデオを作成する方法です。

これだけで完成という場合も多いですが……

もしビデオカメラで撮影した映像が別にある場合は、動画編集ソフトを使って組み合わせましょう。

そして、完成したら、動画ファイルをインターネット上にアップロードします。

自分で用意したサーバーにアップロードするという方法もありますが……

アクセスが集中している時でもスムーズに再生できるように、YouTubeなどの動画共有サービスを利用すると良いでしょう。

アップロードした動画を埋め込んだ「ビデオページ」を作ったら、ビデオプロモーションの準備はほとんど完了です。

次のビデオでは、ビデオプロモーションの準備の最終段階として、メールの書き方についてお話しします。

続いてはこちらのセッションにお進みください。

6-2. ビデオを見てもらうメール戦略

CBカレッジ